

2. 3 事業成果

2020年度は、5隻の沿岸まぐろはえ縄漁船の位置情報と漁獲情報の把握、ならびに、消費地市場の相場情報の把握による流通支援に取り組んだ。最初に、各漁船のブリッジにマイクロキューブを、アンテナマストにカプセルアンテナを設置し、衛星通信が行える環境を整えた(図2-3)。マイクロキューブは漁船に搭載されているGPSプロッタに接続しており、起動時と毎正時に位置情報を送信するVMS(船舶追跡装置)としての機能を持たせている。図2-4は事務所のモニタに表示した5隻の現在位置と航跡である。なお、表2-1に位置情報の漁船別・月別受信回数を示す。毎時の定時通報となっていることから、概ね月あたりの合計操業時間(出港から入港まで)を示している。



図2-3 マイクロキューブ(左)とカプセルアンテナ(右)の設置状況

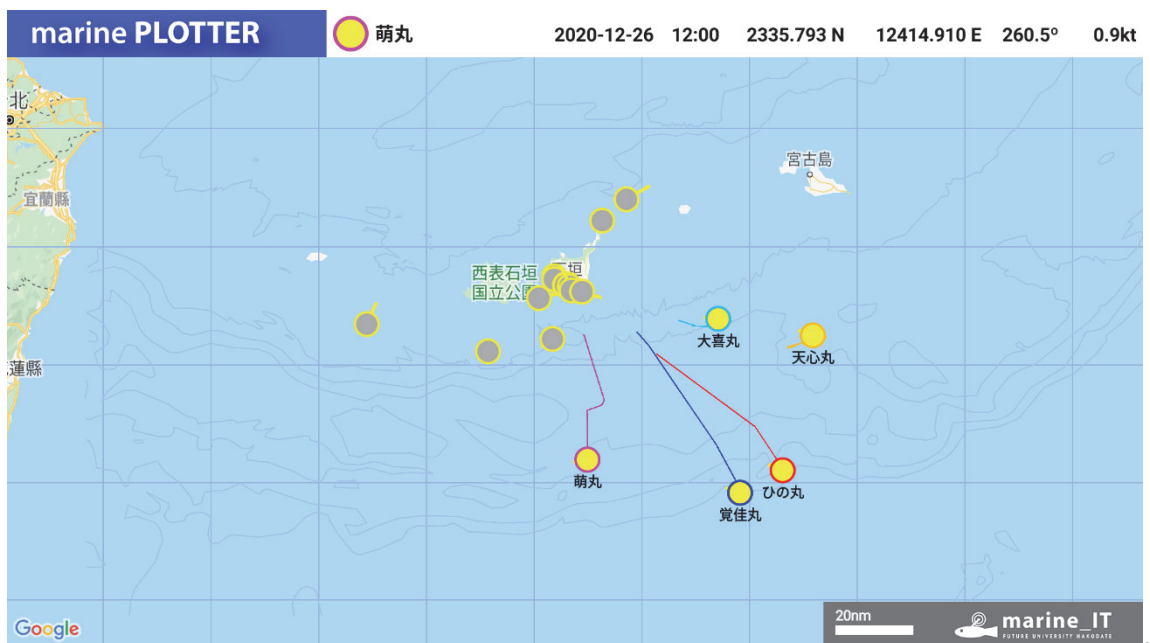


図2-4 モニタに表示した現在位置と航跡